

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	成人教育	コード	作成者	役職	生涯学習課長
		03-02-03		氏名	有吉隆之
			電話	64-1841	
			このシート作成に要した時間	1.5 時間	

この施策の アピール ポイント	学校を発表の場とする、大人たちの蓄積された能力。学校支援地域本部事業は、地域の大人が学校でその持っている力を発揮するもので、これにより地域力の形成が図られつつあります。
-----------------------	--

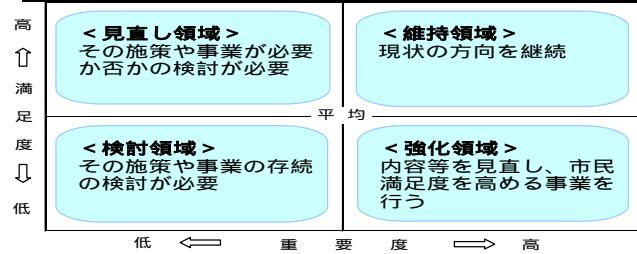
この施策の 平成24年度の 施政方針	生涯学習ボランティアの養成と学校と連携した教育支援活動を推進してまいります。また、生涯学習関係機関及び社会教育関係団体との連携による支援を推進してまいります。
--------------------------	---

< 備前市総合計画の内容から記載する >

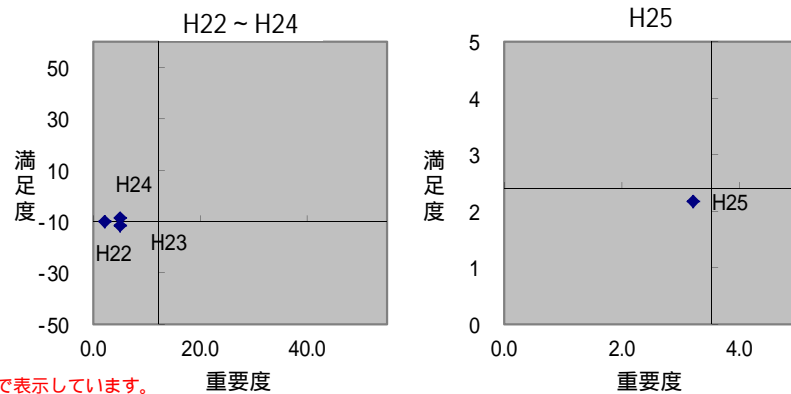
政策の体系	基本目標(大項目)	地域文化とひとが輝くまちづくり
	基本施策(中項目)	生きがいのあるまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	全ての市民が様々な機会や場を活用し、自らの学習意欲を満たし、生活を豊かにする。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	心豊かで生きがいのある人生をおくるため、学びのニーズに合った学習機会の提供が求められるが、情報化、国際化、少子高齢化などの社会変化や生活様式の変化によりニーズは刻々と変化している。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習情報の提供</li> <li>学習機会の拡充</li> <li>企業・地域との連携</li> <li>各種学級・講座の充実</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>	

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H22	H23	H24	H25
重要度(%)	2.1	5.0	5.0	3.2
満足度(%)	-9.9	-11.5	-8.5	2.2



横軸に重要度、縦軸に満足度をとり、それぞれの平均値を交点としてグラフ化しています。



H25から数値の採取方法を変更したため、別グラフで表示しています。

調査結果に対するコメント、市民の反応等	重要度、満足度ともにやや低い傾向となっている。実施事業の充実と一般への周知に努める必要がある。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H22	H23	H24			H25	H28
成果指標 自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加している市民の割合	目標	%	35.0	35.0	35.0	市民意識調査	H25	35.0
	実績	%	32.3	30.6	32.0		H28	35.0
	達成率	%	92.3	87.4	91.4		-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標 この1年で何らかのボランティア活動を行ったことがある市民の割合	目標	%	50.0	50.0	50.0	市民意識調査	H25	50.0
	実績	%	32.0	29.9	35.9		H28	50.0
	達成率	%	64.0	59.8	71.8		-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標 学校支援地域本部事業実施校数	目標	校	1	3	9		H25	9
	実績	校	1	3	7		H28	9
	達成率	%	100.0	100.0	77.8		-	-
	ベンチマーク						-	-
参考指標	目標						H25	
	実績						H28	
	達成率	%					-	-
	ベンチマーク						-	-

目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果

施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い				
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)				
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	4	自発的な学習や趣味の会などで取り組んだことの成果発揮の場として、生涯学習推進事業で取り組んでいる学校支援地域本部事業がある。そのためにも、まず、多くの方に参加してもらうことが重要となる。				
2 <事業構成の適当性> 手段は最適か?	3	様々な学習ニーズに応えるべく、多くの事業を実施しているが、ややもすると参加する方が固定化する傾向がある。				
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	意識調査では自発的な学習への取組み割合、何らかのボランティア活動への取組み割合は上昇しているが、年度によりばらつきも見られ、今後も推移を見守っていく必要がある。様々な機会を通じ、より参加しやすい活動を検討する必要がある。				
進行年度(H25年度)の取組内容(課題解決状況)		学校支援地域本部事業は、24年度3中学校、4小学校で実施したが、25年度は更に1小学校で追加実施する。				
翌年度(H26年度)の取組目標		引き続き、学校支援地域本部事業の拡大を図っていくとともに、こども読書活動推進事業など主催事業を展開していく。				
二次評価者コメント		学校支援地域本部事業など各種事業に参加いただけるよう努めてください。			基本施策への貢献度	4 やや高い
役職 教育次長 氏名 岩崎 透						

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等（単位：千円，人）											施策への 貢献度
			平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度		
			直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当初予算		
1	生涯学習管理運営事業	公用車管理事業	単市	206	78	0.01	194	79	0.01	285	100	0.01	212	
		生涯学習課管理事業	単市	153	763	0.08	175	95	0.01	206	93	0.01	246	
		社会教育委員活動事業	単市	185	624	0.07	207	648	0.07	183	499	0.05	261	
		社会教育指導員活動事業	単市	1,381	0	0.00	1,392	0	0.00	1,396	0	0.00	1,398	
2	奨学資金貸付事業	奨学資金貸付事業	法定	3,482	1,493	0.19	3,362	1,524	0.19	5,400	998	0.10	8,882	* 法定事務
3	生涯学習推進事業	学校支援地域本部事業	補助	0	1,755	0.22	1,800	2,153	0.26	1,800	2,115	0.26	2,350	
		人材養成講座事業	単市	40	94	0.01	32	79	0.01	36	79	0.01	42	
		子ども読書活動推進事業	単市	0	1,537	0.19	0	1,154	0.14	0	2,258	0.27	0	
		教育の日関連事業	単市	54	1,325	0.14	57	852	0.09	81	1,044	0.11	88	
		成人式運営事業	単市	296	1,992	0.22	316	1,655	0.18	347	2,111	0.23	458	
4	社会教育関係団体支援事業	備前市PTA連合会補助事業	単市	80	188	0.02	80	189	0.02	80	185	0.02	80	
		備前市婦人協議会補助事業	単市	216	469	0.05	216	849	0.09	216	278	0.03	216	
				平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度	
この施策に費やした資源（単位：千円，人）				6,093	10,318	1.20	7,831	9,277	1.07	10,030	9,760	1.10	14,233	